



お葬式を家族のものに。

家族葬のファミーユ

報道関係者各位

平成 30 年 9 月 27 日
株式会社家族葬のファミーユ

新業態の都市型葬儀相談サロン『田町葬儀スタンド』を 10 月 1 日オープン

**喪主世代のビジネスパーソンに 都心で、気軽に
親の終活や葬儀の悩みを 15 分で解決**

仕事帰りにフラッと立ち寄れるバーを意識 家族の絆を再確認するきっかけに

葬祭式場を全国で運営する株式会社家族葬のファミーユ（本社：東京都港区、代表取締役社長：中道 康彰）は、都心で働くビジネスパーソンに向けたお葬式のクイック相談窓口『田町葬儀スタンド』を 10 月 1 日にオープンします。

■店舗のコンセプト ～なぜ都心でオープンするのか？～



by 家族葬のファミーユ

葬儀相談の窓口は商店街やショッピングモールでは見かけますが、今回の『田町葬儀スタンド』は都心のオフィス街・田町にオープンする新たな形態の葬儀相談カウンターです。

親の喪主になりうる 50 代前後のビジネスパーソンをターゲットとし、その世代が抱く“じっくり相談する時間がない”、“具体的に何を聞けばいいかわからない”、“まだ必要に迫られていないが話は聞いておきたい”といった思いを汲み、気軽に立ち寄って相談できる場を設けようと思ったのが始まりです。

立地においては、ビジネスパーソンの平日の活動範囲を意識。自宅近辺よりも、日中を過ごす時間の多い職場の近くに葬儀の相談窓口があったほうが利用の機会が得られやすいと考えました。休憩などの隙間時間あるいは仕事帰りに気軽に立ち寄れるスタンドバーのような場に、短時間で親の終活や葬儀、葬儀後の供養の悩みを解決します。まずは本社を構える田町からスタートし、ビジネスパーソンに便利な都心主要駅の周辺やビジネス街を中心とした立地で展開していく予定です。

■店舗の特長 ～クイック相談 15 分でどんなことが分かるのか？～

当社は故人との最後の時を家族が後悔なく過ごすことができるよう「お葬式を家族のものに」という考えのもと真心を込めた『家族葬』を提案しており、全国 68 の直営ホールと 1,000 以上の斎場とネットワークを構築して展開しています。今回オープンする店舗は、都心で働きながら家族の絆を再認識するきっかけをもたらす場で、当社にとってまったく新しい試みとなります。

店舗では“困ったときのクイック葬儀相談 15 分”を標榜しています。一度に葬儀のことを知ろうとすると、途方もない時間が必要になるため、下記のようなちょっとした疑問が生じた際に 15 分でサクッとポイントを押さえて解決していきます。

<葬儀の段取り> …一般的な葬儀の流れから、宗教・地域・ご家族ごとの特徴を押さえた手順の把握が可能。家族葬あるいは一般葬で行うかの助言も。

<葬儀の費用> …葬儀の平均費用は場所や内容によって変わってきますが、見積りの精度を上げていくことで無駄な費用を省く

事前対策が可能。

＜葬儀の場所＞…首都圏はもちろん、遠方のご家族の場合でも適切な場所を提案。最寄りの葬儀場の資料も充実。

開店時間は午前 10 時から午後 8 時まで。家族の状況に合わせた資料の提示や簡単な見積りを出すなど、葬儀経験豊富なスタッフが柔軟に対応します。また、希望すればじっくり相談することも可能です。

■当社代表のコメント ～今後の展望～

「すでに葬儀相談サロンのような形態は他社様でも展開されていますが、ご家族の中で、実際に葬儀を段取りし、執り行う中心人物となるのは 普段仕事に忙しいビジネスパーソンの方々の年代の方々。週末も家族やご自身の為にお忙しい、そのような葬儀の中心者のライフスタイルに寄り添う、葬儀相談窓口を開設致します。

資料だけお取りいただいて後日相談されることも可能ですし、専任のカスタマー担当者とお話頂くことも可能です。葬儀のお困り事、悩み事の解消のために、お仕事の合間に気軽に お立ち寄りいただければ幸いです。」

代表取締役社長 中道 康彰

オープンを記念して、来店した方には当社特製のエンディングノートや 2019 年のカレンダー、缶コーヒーをプレゼントいたします。また、当店舗で会員登録（無料）された方にはオリジナルクオカードも差し上げます。

■店舗概要

店舗名：田町葬儀スタンド

住所：〒108-0014 東京都港区芝 4-5-10 ユニゾ芝四丁目ビル 1F

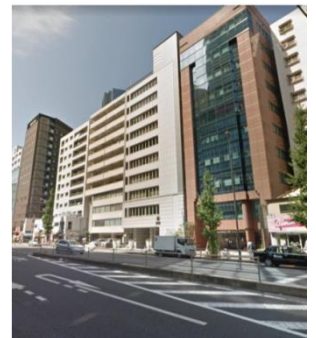
アクセス：都営三田線三田駅 A9 出口より徒歩 3 分

JR 山手・京浜東北線田町駅西口より徒歩 7 分

電話番号：0120-123-855（フリーダイヤル）

営業時間：平日 10:00～20:00（土・日・祝日は休業）

HP：<https://www.famille-kazokusou.com/sougi-stand/>



＜クオカード・見本＞

＜店舗ビル外観・茶色のビル 1 階＞

【会社概要】

【名称】 株式会社家族葬のファミーユ

【設立】 2000 年 7 月

【代表取締役社長】中道 康彰

【住所】 〒108-0014 東京都港区芝 4-5-10 ユニゾ芝四丁目ビル 7 階

【連絡先】 TEL 03-5427-6438（代表）／FAX 03-5427-6433（代表）

【従業員数】 354 名(2018 年 3 月現在)

【資本金】 1 億円

【売上】 64 億 5 千万円

【事業内容】 葬儀葬祭に関する一切の業務

フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開

「お葬式を家族のものに」のスローガンのもと、1 日 1 組限定の「家族葬のファミーユ」

及び邸宅型家族葬の「弔家の灯」を提供

これまでの葬儀の価値観にない「家族の意向を汲んだ、家族のための家族葬」を提供

【URL】 <https://www.famille-kazokusou.com/>

＜報道関係者お問い合わせ先＞

株式会社家族葬のファミーユ 広報事務局

TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp

担当：橋本（携帯：080-9874-4856）

参考資料

ファミリーの家族葬とは

大切な方を失い、深い悲しみの中にあるご家族に、ゆっくりお見送りしていただける時間と空間を提供したい—そんな想いから私たちは、業界で初めて「家族葬」をブランド化しました。それが「家族葬のファミリー」の始まりです。

現在、「家族葬」という言葉も世の中に知られることとなりましたが、「格安葬」「直葬」「一日葬」など費用を抑えた小規模な葬儀というイメージも定着しているようです。ただ、当社ではこのブランドを掲げた当初から変わらず、故人様のことについて専属のスタッフがじっくり丁寧にお話を伺い、故人様にふさわしい、故人様らしいご葬儀をご提案しております。ご家族の意向を汲んだ、ご家族を主役とするご葬儀を「家族葬」と考え、ご家族に寄り添いながら、心のこもった悔いのないご葬儀を心がけています。

ご家族や親しい人々が故人様を囲んで「思い出」を振り返り、自然に湧き上がってくる「感謝」の気持ちを伝え、故人様が懸命に生きてこられた「証」を記憶に刻む、そしてそのプロセスで新たに生まれる「家族の絆」が、深い悲しみを癒す一助となるようなご葬儀こそ真の家族葬と考えます。

邸宅型家族葬会館「弔家の灯（とむりえのひ）」

「最後の時間を家族でゆっくりと過ごす」ことに重きをおき、家族葬を再定義した、邸宅型家族葬会館です。弔家の灯は民家を改装もしくは新築しているので邸宅そのものです。葬儀をするための場所ではなく、故人様とゆっくり過ごすための場所です。



故人様とご家族様の想いを形に

ご家族様に故人様のこと、故人様との思い出などを語っていただくなかで感じた、あふれる想いをお見送りの場で表現させていただいた、唯一無二の温かいご葬儀の例を紹介します。

【アウトドアが好きだった故人様の想いを形に】



ご家族揃って、よく出かけられたというアウトドアシーンを式場の一部に再現。

バーベキューセット・飯盒などのアイテムやライティングにもこだわり、思い出のひとつにもう一度ひたっていただきました。

【生きていた証を年表に】



ご家族の方にお伺いしたお話をもとにスタッフがあしあと年表を作成。ご家族やご友人の方々に短冊やカードをお渡しして、想いや思い出をつづっていただき、唯一無二の年表ができあがりました。

【ゴルフ好きな故人様の想いを形に】



ゴルフが趣味だったという故人様が実際に使われていた道具を飾り、ゴルフが体験できるスペースも配置。故人様がお気に入りだったスイング写真は、ひきのばしてメモリアルコーナーの中心に。たくさんのお写真をお持ちでしたので、花をあしらったり、リボンをつけて木につるしたりと工夫しました。

【スイーツが好きだった故人様とのお茶会を】



体を気遣って、大好きなスイーツを我慢していたという話を多く聞きます。最後のときには、大好きだったお菓子をふんだんにご用意し、参列した方々、お孫さんにも一緒に楽しんでいただきました。